

東京大学の前期合格者(本紙調べ)

高校	現役	浪人	計
長野	6	4	10
松本深志	2	2	4
上田	2	1	3
野沢北	1	0	1
佐久長聖	1	0	1
松本秀峰	1	0	1
須坂	0	1	1
屋代	0	1	1
諏訪清陵	0	1	1
伊那北	0	1	1
計	13	11	24

東京大学の前期合格者
は10日発表され、県下高校卒業生は24人が合格した(本紙調べ)。昨春は過去最低の22人であり、今春は同数値こそ上回った

東京大学の前期合格者は10日発表され、県下高校卒業生は24人が合格した(本紙調べ)。昨春は過去最低の22人であり、今春は同数値こそ上回った

いる。

表に今春の東大前期合

格者を高校別に示した

(3月14日現在、本紙調

べ)。最多は長野の10人。

前年を2人上回り、特に

現役は前年の2人から6

人と大幅増。また、平成

24年度以来の二桁合格者

となる。京大にも現役で

4人が合格している。

次は松本深志の4人。

前年の7人から3人の減。

上田は前年の1人から3

人と大きく増えた。

今春一期生を出した松

東大前期に県勢24人が合格

最多は長野の10人、秀峰1期生も北信12人、南信2人、地域間で差

本秀峰からは一人の合格者を出す。同校の1期生

は81人と母数は少ないも

の、東大ほか、名古屋

大、東京医科歯科大等に

合格者を輩出している。

このほか、屋代は平成24

年春以来、伊那北は同25

年春以来の合格者。一方

で、飯田からの合格者は

2人、中信5人という

状況。南信からの合格者

が極めて少ない状況にあ

る。

県勢の東大前期合格者

は、昭和50年の95人が最

多で、平成10年の21人が

最少。同18年からは4通

学区制になつてからの卒

業生が受験しているが、

大きな変化は見られず、

平成23年からは20人台の

合格者が続いている。伸

ばす力を伸ばす指導が、

義務教育段階から求めら

れる状況だ。

義務教育段階から求めら
れる状況だ。